

**【表紙】**

**【提出書類】** 四半期報告書

**【根拠条文】** 金融商品取引法第24条の4の7第1項

**【提出先】** 東海財務局長

**【提出日】** 平成25年11月11日

**【四半期会計期間】** 第171期第2四半期(自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日)

**【会社名】** 尾張精機株式会社

**【英訳名】** OWARI PRECISE PRODUCTS CO., LTD.

**【代表者の役職氏名】** 取締役社長 深 水 康 一

**【本店の所在の場所】** 名古屋市東区矢田三丁目16番85号

**【電話番号】** (052)721 - 7131(代表)

**【事務連絡者氏名】** 取締役総務部長 児 玉 啓 二

**【最寄りの連絡場所】** 愛知県尾張旭市下井町はねうち2345番地の1

**【電話番号】** (0561)53 - 4121(代表)

**【事務連絡者氏名】** 取締役総務部長 児 玉 啓 二

**【縦覧に供する場所】** 株式会社名古屋証券取引所  
(名古屋市中区栄三丁目8番20号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

回次		第170期 第2四半期 連結累計期間	第171期 第2四半期 連結累計期間	第170期
会計期間		自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日	自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日	自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日
売上高	(千円)	7,304,796	7,555,282	14,712,952
経常利益	(千円)	276,083	562,853	975,967
四半期(当期)純利益	(千円)	171,829	501,269	568,919
四半期包括利益又は包括利益	(千円)	109,523	687,414	718,831
純資産額	(千円)	8,761,915	10,035,874	9,336,042
総資産額	(千円)	15,203,146	15,643,912	15,824,273
1株当たり四半期(当期) 純利益金額	(円)	15.09	43.72	49.97
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額	(円)			
自己資本比率	(%)	57.5	63.8	58.8
営業活動による キャッシュ・フロー	(千円)	617,414	355,431	1,262,420
投資活動による キャッシュ・フロー	(千円)	645,727	411,393	2,428,443
財務活動による キャッシュ・フロー	(千円)	468,279	411,186	935,179
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	(千円)	2,037,461	3,858,722	4,228,832

回次		第170期 第2四半期 連結会計期間	第171期 第2四半期 連結会計期間
会計期間		自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日	自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日
1株当たり四半期純利益金額	(円)	7.47	27.14

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には消費税等は含まれておりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### 2 【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

### 2 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、以下の技術援助契約を解約いたしました。

相手方の名称	国名	契約品目	契約内容	契約期間
CONTI FASTENERS AG	スイス	タップタイト	1 商標権の使用権の設定 2 製造権又は販売権の許諾 3 技術情報の提供	平成25年1月1日から 平成25年6月30日まで

### 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

#### (1) 業績の概況

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、政府による経済対策、金融政策を背景とした円高是正による輸出環境の改善や株価の上昇などにより着実に持ち直しております。

世界経済におきましては、米国は緩やかながら景気の回復の兆しがあるものの、中国市場の減速感により先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような経済情勢のなかで、当社グループの主要なお客様であります自動車業界の新車の国内生産台数は、エコカー減税の反動もあり、前年同四半期に比べ小型車、乗用車ともに減少しました。

こうした状況のもと当社グループは、販売の強化をはかり、競争力の高い高品質の製品づくりに努め、売上高は、7,555百万円で前年同四半期に比べ250百万円(3.4%)の増収となりました。

この売上高の増加により、営業利益は440百万円と前年同四半期に比べ63百万円(16.8%)の増益、経常利益も562百万円と前年同四半期に比べ286百万円(103.9%)の増益となりました。

また、四半期純利益も501百万円と前年同四半期に比べ329百万円(191.7%)の増益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### 日本

売上高は5,931百万円と前年同四半期に比べ337百万円(5.4%)減少、経常利益は379百万円と前年同四半期に比べ175百万円(85.8%)増加しました。

#### アメリカ

売上高は461百万円と前年同四半期に比べ144百万円(45.7%)増加、経常損失は3百万円(前年同四半期は経常利益5百万円)となりました。

#### インド

売上高は211百万円と前年同四半期に比べ112百万円(114.1%)増加、経常利益は60百万円と前年同四半期に比べ51百万円(602.0%)増加しました。

#### タイ

売上高は950百万円と前年同四半期に比べ330百万円(53.4%)増加、経常利益は155百万円と前年同四半期に比べ95百万円(158.1%)増加しました。

#### (2) 財政状態に関する分析

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、有形固定資産が増加したものの、現金及び預金が減少したことにより、前連結会計年度末に比べ、180百万円減少し15,643百万円となりました。

負債については、借入金が減少したことにより、前連結会計年度末に比べ、880百万円減少し5,608百万円となりました。

純資産については699百万円増加し、10,035百万円となりました。

#### (3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ370百万円減少し、3,858百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動により得られた資金は、355百万円となりました(前年同四半期は617百万円の獲得)。主な内訳は、税金等調整前四半期純利益569百万円、減価償却費286百万円、法人税等の支払額263百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果使用した資金は、411百万円となりました(前年同四半期は645百万円の獲得)。主な内訳は、定期預金の預入による支出932百万円、定期預金の払戻による収入1,127百万円、有形固定資産取得による支出639百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果使用した資金は、411百万円となりました(前年同四半期は468百万円の使用)。主な内訳は、長期借入金返済による支出419百万円、自己株式の売却による収入51百万円、配当金の支払額34百万円によるものであります。

(4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(5) 研究開発活動

当第2四半期連結累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は、1,702千円であります。なお、当第2四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

(6) 従業員数

当第2四半期連結累計期間において、連結会社又は提出会社の従業員数の著しい増減はありません。

(7) 生産、受注及び販売の実績

当第2四半期連結累計期間において、生産、受注及び販売の実績の著しい増減はありません。

(8) 主要な設備

当第2四半期連結累計期間において、主要な設備の著しい増減および主要な設備の前連結会計年度末における計画の著しい変更はありません。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	28,052,000
計	28,052,000

###### 【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成25年9月30日)	提出日現在 発行数(株) (平成25年11月11日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	11,659,500	11,659,500	名古屋証券取引所 市場第二部	単元株式数 1,000株
計	11,659,500	11,659,500		

##### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (千株)	発行済株式 総数残高 (千株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成25年9月30日		11,659		1,093,978		757,360

##### (6) 【大株主の状況】

平成25年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
MMCスーパーアロイ株式会社	埼玉県桶川市上日出谷1230番地	1,436	12.32
トヨタ自動車株式会社	愛知県豊田市トヨタ町1番地	1,164	9.99
株式会社三菱東京UFJ銀行	東京都千代田区丸の内二丁目7番1号	549	4.71
三井住友信託銀行株式会社	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号	526	4.51
アイシン・エーアイ株式会社	愛知県西尾市小島町城山1番地	495	4.25
エムエスティ保険サービス 株式会社	東京都新宿区西新宿一丁目6番1号 新宿エルタワー	350	3.00
三菱UFJリース株式会社	東京都千代田区丸の内一丁目5番1号	346	2.97
あいおいニッセイ同和損害保険 株式会社	東京都渋谷区恵比寿一丁目28番1号	315	2.70
株式会社中京銀行	愛知県名古屋市中区栄三丁目33番13号	295	2.54
イトウ金属株式会社	愛知県日進市岩藤町七ツ塚23番地	275	2.36
計	-	5,754	49.35

(7) 【議決権の状況】  
【発行済株式】

平成25年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 83,000		1 単元(1,000株)
完全議決権株式(その他)	普通株式 11,395,000	11,395	
単元未満株式	普通株式 181,500		1 単元(1,000株) 未満の株式
発行済株式総数	11,659,500		
総株主の議決権		11,395	

(注) 「単元未満株式」欄には、当社所有の自己株式764株が含まれております。

【自己株式等】

平成25年9月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 尾張精機株式会社	名古屋市東区矢田三丁目 16番85号	83,000		83,000	0.71
計		83,000		83,000	0.71

2 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期累計期間における役員の異動はありません。

## 第4 【経理の状況】

### 1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

### 2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成25年7月1日から平成25年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、監査法人コスモスにより四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】  
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,306,625	4,741,431
受取手形及び売掛金	2,695,545	2,675,969
商品及び製品	757,853	735,472
仕掛品	435,390	501,177
原材料及び貯蔵品	888,100	906,772
繰延税金資産	25,183	26,245
その他	275,724	148,263
流動資産合計	10,384,424	9,735,332
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,588,564	1,628,609
機械装置及び運搬具(純額)	1,406,949	1,624,894
土地	730,560	734,645
リース資産(純額)	82,113	69,235
その他(純額)	171,800	245,972
有形固定資産合計	3,979,988	4,303,356
無形固定資産	14,600	14,128
投資その他の資産		
投資有価証券	984,696	1,121,940
繰延税金資産	19,461	19,673
前払年金費用	287,102	297,812
その他	163,548	161,219
貸倒引当金	9,550	9,550
投資その他の資産合計	1,445,259	1,591,094
固定資産合計	5,439,848	5,908,580
資産合計	15,824,273	15,643,912



(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	2,616,611	2,601,318
1年内返済予定の長期借入金	838,118	729,708
リース債務	6,379	5,676
未払法人税等	270,667	72,178
賞与引当金	249,404	238,056
役員賞与引当金	27,000	15,500
製品保証引当金	14,600	15,900
契約損失引当金	155,673	12,548
未払消費税等	3,117	27,421
未払金	193,319	115,359
未払費用	403,132	390,795
設備関係支払手形	71,651	70,830
その他	177,842	100,089
流動負債合計	5,027,518	4,395,382
<b>固定負債</b>		
長期借入金	1,088,407	777,053
リース債務	8,081	5,243
繰延税金負債	155,680	213,202
退職給付引当金	34,490	36,756
役員退職慰労引当金	59,334	66,713
資産除去債務	114,717	113,688
固定負債合計	1,460,711	1,212,656
負債合計	6,488,230	5,608,038
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	1,093,978	1,093,978
資本剰余金	757,360	757,360
利益剰余金	7,634,431	8,087,807
自己株式	86,069	25,759
株主資本合計	9,399,701	9,913,387
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	223,071	324,754
為替換算調整勘定	322,361	255,210
その他の包括利益累計額合計	99,289	69,544
少数株主持分	35,631	52,942
純資産合計	9,336,042	10,035,874
負債純資産合計	15,824,273	15,643,912

## (2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	7,304,796	7,555,282
売上原価	6,325,565	6,469,286
売上総利益	979,231	1,085,995
販売費及び一般管理費		
販売費	321,387	328,969
一般管理費	280,495	316,389
販売費及び一般管理費合計	601,882	645,358
営業利益	377,348	440,636
営業外収益		
受取利息	8,282	8,790
受取配当金	7,684	12,815
為替差益	-	104,154
その他	10,538	9,546
営業外収益合計	26,506	135,306
営業外費用		
支払利息	17,184	11,608
為替差損	108,150	-
その他	2,436	1,481
営業外費用合計	127,771	13,090
経常利益	276,083	562,853
特別利益		
固定資産売却益	3,231	975
投資有価証券売却益	-	5,773
特別利益合計	3,231	6,748
特別損失		
固定資産売却損	748	412
固定資産除却損	81	69
特別損失合計	830	481
税金等調整前四半期純利益	278,484	569,120
法人税、住民税及び事業税	87,132	56,685
法人税等調整額	13,271	846
法人税等合計	100,404	55,838
少数株主損益調整前四半期純利益	178,080	513,281
少数株主利益	6,250	12,012
四半期純利益	171,829	501,269

【四半期連結包括利益計算書】  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	178,080	513,281
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	55,553	101,683
為替換算調整勘定	13,002	72,449
その他の包括利益合計	68,556	174,132
四半期包括利益	109,523	687,414
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	102,932	670,103
少数株主に係る四半期包括利益	6,591	17,311

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	278,484	569,120
減価償却費	238,553	286,414
賞与引当金の増減額(は減少)	18,204	11,348
役員賞与引当金の増減額(は減少)	10,950	11,500
退職給付引当金の増減額(は減少)	427	2,265
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	6,356	7,378
製品保証引当金の増減額(は減少)	3,200	1,300
契約損失引当金の増減額(は減少)	-	143,124
受取利息及び受取配当金	15,967	21,606
支払利息	17,184	11,608
為替差損益(は益)	35,802	137,092
有形固定資産売却益	3,231	975
有形固定資産除売却損	830	481
投資有価証券売却損益(は益)	-	5,773
売上債権の増減額(は増加)	86,156	61,207
たな卸資産の増減額(は増加)	48,956	5,467
仕入債務の増減額(は減少)	79,543	44,685
未払消費税等の増減額(は減少)	29,285	24,092
前払年金費用の増減額(は増加)	38,747	10,709
その他の資産の増減額(は増加)	99,415	137,310
その他の負債の増減額(は減少)	18,113	99,400
小計	854,166	609,496
利息及び配当金の受取額	17,311	21,723
利息の支払額	17,650	12,034
法人税等の支払額	236,413	263,753
営業活動によるキャッシュ・フロー	617,414	355,431

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	4,879,165	932,181
定期預金の払戻による収入	5,940,798	1,127,265
有形固定資産の取得による支出	425,549	639,450
有形固定資産の売却による収入	4,359	1,083
無形固定資産の取得による支出	-	784
固定資産の除却による支出	-	1,592
投資有価証券の売却による収入	-	26,968
貸付金の回収による収入	5,846	4,236
その他の支出	1,047	36
その他の収入	484	3,097
投資活動によるキャッシュ・フロー	645,727	411,393
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	420,844	419,934
自己株式の売却による収入	342	51,455
自己株式の取得による支出	1,153	1,538
リース債務の返済による支出	12,709	3,430
配当金の支払額	33,915	34,384
少数株主への配当金の支払額	-	3,353
財務活動によるキャッシュ・フロー	468,279	411,186
現金及び現金同等物に係る換算差額	46,171	97,037
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	748,690	370,110
現金及び現金同等物の期首残高	1,288,770	4,228,832
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,037,461	3,858,722

【注記事項】

(継続企業の前提に関する事項)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

該当事項はありません。

(会計方針の変更等)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日至平成25年9月30日)	
税金費用の計算	
連結子会社につきましては、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積り実効税率を乗じて計算しております。	

(四半期連結貸借対照表関係)

四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。

なお、前連結会計年度末日が金融機関の休日であったため、次の連結会計年度末日満期手形が、連結会計年度末残高に含まれております。

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
受取手形	13,726千円	
設備関係支払手形	19,109千円	

(四半期連結損益計算書関係)

前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	
販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額		販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額	
(1) 販売費		(1) 販売費	
賞与引当金繰入額	30,860千円	賞与引当金繰入額	29,470千円
退職給付費用	10,722千円	退職給付費用	9,392千円
(2) 一般管理費		(2) 一般管理費	
賞与引当金繰入額	16,250千円	賞与引当金繰入額	15,841千円
役員賞与引当金繰入額	9,800千円	役員賞与引当金繰入額	15,500千円
役員退職慰労引当金繰入額	5,954千円	役員退職慰労引当金繰入額	7,378千円
退職給付費用	4,183千円	退職給付費用	2,733千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)			当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)		
現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係			現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係		
	(平成24年9月30日現在)			(平成25年9月30日現在)	
	期末残高	左記のうち現金及び		期末残高	左記のうち現金及び
	(千円)	現金同等物(千円)		(千円)	現金同等物(千円)
現金及び預金残高	5,603,680	2,037,461	現金及び預金残高	4,741,431	3,858,722
現金及び現金同等物の 期末残高		2,037,461	現金及び現金同等物の 期末残高		3,858,722
(注) 現金及び預金残高の期末残高と現金及び現金同等物の差額は、預入期間が3か月を超える定期預金によるものであります。			(注) 現金及び預金残高の期末残高と現金及び現金同等物の差額は、預入期間が3か月を超える定期預金によるものであります。		

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年5月25日 取締役会	普通株式	34,169	3.0	平成24年3月31日	平成24年6月29日	利益剰余金

2. 基準日が当連結会計年度の開始の日から当四半期連結会計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当四半期連結会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年11月2日 取締役会	普通株式	34,158	3.0	平成24年9月30日	平成24年12月3日	利益剰余金

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年5月24日 取締役会	普通株式	34,144	3.0	平成25年3月31日	平成25年6月24日	利益剰余金

2. 基準日が当連結会計年度の開始の日から当四半期連結会計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当四半期連結会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年10月25日 取締役会	普通株式	34,727	3.0	平成25年9月30日	平成25年12月2日	利益剰余金



(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	アメリカ	インド	タイ	計			
売上高								
外部顧客への 売上高	6,269,577	316,516	98,897	619,805	7,304,796	7,304,796		7,304,796
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,081,878				1,081,878	1,081,878	1,081,878	
計	7,351,455	316,516	98,897	619,805	8,386,674	8,386,674	1,081,878	7,304,796
セグメント利益	204,518	5,325	8,583	60,274	278,702	278,702	2,618	276,083

- (注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。  
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	アメリカ	インド	タイ	計			
売上高								
外部顧客への 売上高	5,931,598	461,170	211,763	950,751	7,555,282	7,555,282		7,555,282
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	999,883				999,883	999,883	999,883	
計	6,931,482	461,170	211,763	950,751	8,555,166	8,555,166	999,883	7,555,282
セグメント利益又 は損失( )	379,957	3,621	60,258	155,560	592,154	592,154	29,301	562,853

- (注) 1. セグメント利益又は損失( )の調整額は、セグメント間取引消去額であります。  
2. セグメント利益又は損失( )は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	15円09銭	43円72銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	171,829	501,269
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	171,829	501,269
普通株式の期中平均株式数(千株)	11,387	11,465

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【その他】

第171期(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)中間配当については、平成25年10月25日開催の取締役会において、平成25年9月30日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議いたしました。

配当金の総額	34,727,208 円
1株当たりの金額	3 円 00 銭
支払請求権の効力発生日及び支払開始日	平成25年12月2日

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年11月11日

尾張精機株式会社  
取締役会 御中

監査法人 コスモス

代表社員  
業務執行社員 公認会計士 太 田 修 二

代表社員  
業務執行社員 公認会計士 富 田 昌 樹

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている尾張精機株式会社の平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成25年7月1日から平成25年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、尾張精機株式会社及び連結子会社の平成25年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。